SHARP®

取扱説明書
電子辞書
形名 PA-860

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用の前に「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、保証書とともに、いつでも見ることができる場所に必ず保存してください。

よくあるご質問 … 53ページ

安全にお使いいただくために

この取扱説明書には、安全にお使いいただくための表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすると、けがをしたり財産に損害を受ける場合があります。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

図記号の意味

記号は、気をつける必要があることを表わしています。

記号は、しなければならないことを表わしています。

⚠ 注　意

- 電池は誤った使いかたをすると、破裂や発火の原因となることがあります。
  また、液もれして機器を腐食させたり、手や衣服などを汚す原因となることがあります。以下のことをお守りください。
  - 電池のプラス“＋”の向きを表示どおり正しく入れる。
  - 種類の違うものや、新しいものと古いものを混ぜて使用しない。
  - 使えなくなった電池を機器の中に放置しない。
  - もれた液が体についたときは、水でよく洗い流す。
  - 水や火の中に入れたり、分解したり、端子をショートさせたりしない。

⚠ 注　意

- この製品に使用している電池を取り外した場合は、小さなお子様が電池を誤って飲むことがないようにしてください。電池は幼児の手の届かない所に置いてください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、直ちに医師と相談してください。

ご注意

- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店まで、ご連絡ください。
- お客様または第三者がこの製品および付属品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- この製品は付属品を含め、改良のため予告なく変更することがあります。

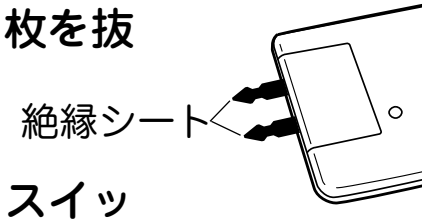
この製品では、数字のゼロ(0)を ∅ と表示する場合があります。
これは、アルファベットのオー(O)と区別するためです。

初めてお使いになるときは

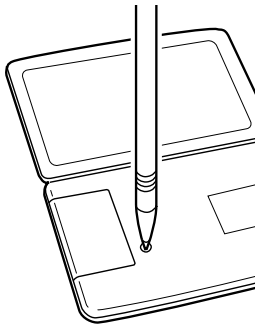
初めに電池の絶縁シートを抜き取り、リセット(初期化)により製品の状態を一定に整えてから、表示を見やすい濃さに調整してお使いください。

絶縁シートを取り、リセット(初期化)する

1 電池の絶縁シート 2 枚を抜き取ります。



2 本体裏面のリセットスイッチを押します。



- リセットスイッチはボールペンなどで押してください。先の折れやすいものや、先のとがったものは使用しないでください。
- 「初期化しました」と表示した後、国語辞書の画面になります。

表示濃度(コントラスト)を調整する

1 [メニュー] を押し(メニューを表示)、[1] を押してコントラスト調整画面にします。

2 [▲]、[▼] を押して濃さを調整します。

3 [検索・決定] を押して調整を終了します。

メモ 自動節電機能

- 約 7 分間キー操作をしないと、電池の消耗を少なくするため、自動的に電源が切れます。

本書でのキーの記載方法について

- 本書ではキーを [　] で囲って示します(電卓の数値入力を除く)。また、多くのキーには2種類の機能がありますが、本書では説明時に使用する機能のみを記載します。

  例1 (1 わ) は状況に応じ [わ] 、[1] と記載します。

  例2 (CE戻る) は状況に応じ [戻る] 、[CE] と記載します。

  例3 (和英 / 電卓) は使う機能により [和英] 、[電卓] と記載します。

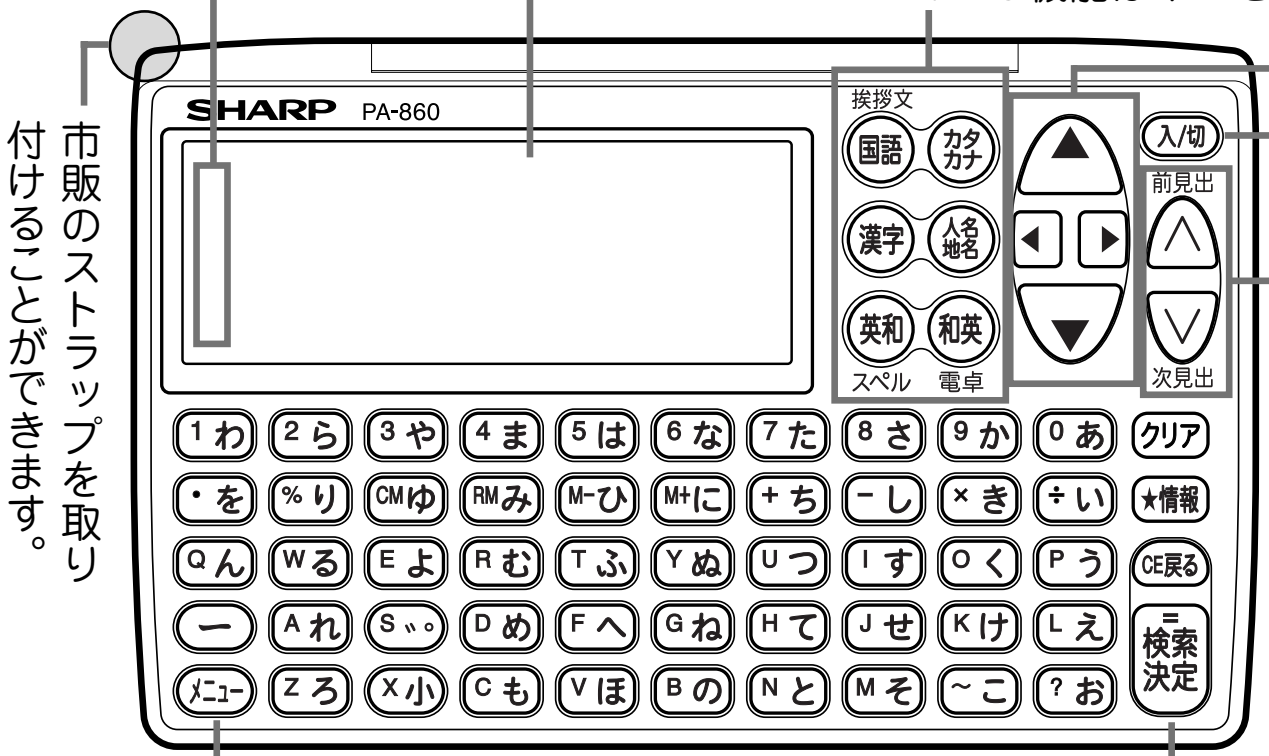
- (∨)、(∧) は [∨] 、[∧] と記載します。
- カーソルキーは [◀]、[▶]、[▲]、[▼] と記載します。

もくじ

安全にお使いいただくために ..... 表紙裏
初めてお使いになるときは 2
絶縁シートを取り、リセット(初期化)する . 2
表示濃度(コントラスト)を調整する 2
本書でのキーの記載方法について 3
各部のなまえとはたらき 5
表示シンボルについて 6
文字を入力する 7
かな入力方法の選択 7
文字を入力する 8
国語辞書機能を使う 10
意味などを調べる 10
カタカナ・略語辞書機能を使う 12
カタカナ語を調べる 12
アルファベット略語を調べる 14

漢字辞書機能を使う 16
使いかたの概要 16
漢字を調べる 17
音訓引きで探す 17
部品読み引きで探す 18
部首引きで探す 20
総画引きで探す 21
漢字の付加情報を見る 22
人名・地名辞書機能を使う 23
人名・地名の漢字を調べる 23
英和辞書･スペルチェック機能を使う 25
スペルから調べる 25
スペルチェック機能を使う 29
和英辞書機能を使う 30
読みを入力して調べる 30
挨拶文機能を使う 32
挨拶文を調べる 32
電卓機能を使う 33
計算をする 33
参考にしてほしいこと 36
異常が発生したときの処理 36
リセット操作 36
各辞書のデータについて 37
電池交換のしかた 45
使用している電池 45
電池の交換時期 45
電池の交換手順 46
使用上のご注意とお手入れ 47
仕様 48
ローマ字→かな変換表 49
アフターサービスについて 52
よくあるご質問 53
保証書(保証規定) 55
故障かな？と思ったら 57

各部のなまえとはたらき



機能選択キー

使いたい機能を選びます。上または下に書かれている機能はキーを 2 回押して選びます。

カーソルキー

カーソルの移動や項目の選択、隠れている内容の表示などに使用します。

電源の入／切

スクロールキー

一覧表示や候補表示では画面単位、1 件表示ではデータ単位で画面を送ります。

メニューキー

機能(**コントラスト**、**かな入力方法切替**)の選択メニューを表示させます。

データの検索や選択決定

見出し語や漢字を検索するときや候補などの選択を決定するとき押します。

表示シンボルについて

画面左側に表示されるシンボルは、入力中の状態や設定されている機能などを示します。

- 本書では画面例にシンボルを記載せず、必要と思われるところで説明を加えています。

⬆ ⬇	矢印の方向に表示されていない内容があることを示します。 カーソルキー(▲、▼)で隠れている内容を呼び出せます。
小	小 を押すと表示され、小さい文字が入力できることを示します。
英 数 かな カナ	入力できる文字の種類（英字、数字、ひらがな、カタカナ）を示します。
ローマ	ひらがなの入力方法を示します。 消灯時：50音かな入力ができます。 点灯時：ローマ字かな入力ができます。 (☞7ページ「かな入力方法の選択」)
★	**英和辞書**：英単語に関係する情報(熟語)が収録されています。 **漢字辞書**：漢字コードなど、選択した漢字に関する情報が収録されています。
🪫	電池が消耗したことを示します。 このシンボルが表示されたときは、速やかに電池を交換してください。

文字を入力する

ここでは、文字の入力のしかたを説明します。この製品では使用状況により、ひらがな、カタカナ、英字、数字のいずれかを入れることができます。

かな入力方法の選択

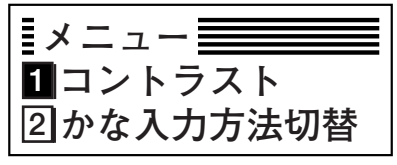
ひらがな、カタカナの入力方法は**50音かな入力**と**ローマ字かな入力**の 2 つの方法があります。
この入力方法の確認は、国語辞書などの画面で、左端に**“ローマ”**シンボルが点灯しているか、いないかで区別することができます。

“ローマ”消灯時：50音かな入力
➡ひらがなのとおりにキーを押して入力。
“ローマ”点灯時：ローマ字かな入力
➡ローマ字のスペルでキーを押して入力。

- 最初は**50音かな入力**に設定されています。

かな入力方法の切り替えかた

1 **メニュー** **を押します。**



2 **2** **キーで「かな入力方法切替」を選びます。**

- 切り替えた旨、メッセージを一時表示し、**メニュー** を押す前の画面に戻ります。

文字を入力する

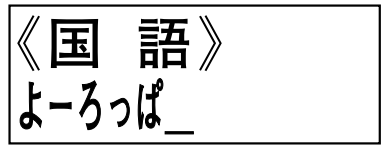
次の手順に従って文字を入れてみましょう。

- 文字を入れまちがえたときは [◀] で消して入れなおしてください。
  [◀] は、後ろから１文字ずつ消せます。
  [クリア] で、入力した文字をまとめて消すこともできます。

【例】　国語辞書機能で「よーろっぱ」と入力してみましょう。

1　[国語] を押します。

2　[よ][ー][ろ][小][つ][は][゛゜][゛゜] と押します。
（ローマ字かな入力では [Y][O][ー][R][O][P][P][A] ）



- 長音符は [ー] を押して入れます。
- 50音かな入力では、小さい文字は [小] を押して“小”を表示させ、小さくしたい文字を入れます。（[小] は (X小) キーです。）
- 50音かな入力では、濁音、半濁音は、清音を入れ [゛゜] を1回または2回押して入れます。（[゛゜] は (S〃。) キーです。）

  うず　[う][す][゛゜]
  ぱい　[は][゛゜][゛゜][い]

- ローマ字のスペルや入力方法については「ローマ字→かな変換表」(☞49ページ)を参照してください。

メモ 各辞書での入力について

- 国語、漢字、人名・地名、和英の各辞書機能ではカタカナは入力できません。ひらがなで入力して検索してください。
- カタカナ語辞書機能のカタカナ語検索ではカタカナのみ、略語検索では英大文字のみが入力できます。
- 英和辞書機能やスペルチェック機能では英小文字のみが入力できます。見出し語が大文字でも小文字で入力して検索してください。

国語辞書機能を使う

言葉の読みをひらがなで入れて、その言葉の意味などを調べることができます。

意味などを調べる

12文字以内で読みを入れて辞書を引きます。

【例題】「雌伏(しふく)」の意味などを調べて見ましょう。

1 国語 **を1回または2回押します。**

```
《国　語》
読み?
```

国語辞書の**読み入力画面**

2 **読み「しふく」を入れます。**

```
《国　語》
しふく_
```

長い読みは、前から数文字だけ入れて探すこともできる。

- カタカナの語を引くときも、ひらがなで入れます。

3 検索･決定 **を押します。**

```
➡至福
 私服
```

一覧(リスト)表示画面
入れた読みを先頭に持つ見出し語を表示する。

- 該当する見出し語が1語だけのときは一覧表示が省略され、手順5の画面になります。

4 ∨ **で「雌伏」を探し、** ▼ **、** ▲ **で矢印(➡)を「雌伏」に移します。**

```
➡雌伏
 しぶく
```

- ∨ (∧)や ▼ (▲)で順番(逆順)に画面を送ることができます。

5 **検索･決定** **を押します。**

1件表示(見出し語表示)画面

- 画面左側に“⬇”が表示され、意味などの表示が隠れていることを示します。

6 **▼ を押して意味などを確認します。**

意味を表示
▲ で見出し語の表示に戻る。

- 画面左側に“⬇”や“⬆”が表示されているときは ▼ や ▲ で送って、内容を確認します。
- 用例や熟語などは、次の記号で示します。
  例：用例　　**類**：類義語　　**対**：反対語
  熟：熟語
- 手順5、6の画面で次(前)の見出し語を表示させるときは ∨ (∧)を押します。
- **戻る** を押すと収録順の一覧(リスト)表示画面になります。
- **クリア** を押すと手順1の画面になります。

辞書のデータを最初(最後)から見る

10ページ手順1の画面で ∨ (∧)を押していくと、国語辞書の最初(最後)のデータから順番に表示させることができます。

メモ 見出し語のリスト表示について

- 入力した読みを先頭に持つ語を探し、見つかればその語から50音順のリストを表示します。見つからないときは、順番が次の語から始まる50音順のリストを表示します。
- 入力した読みとピッタリ一致する語が1つだけあるときは、リスト表示を省いて1件表示画面になります。

カタカナ・略語辞書機能を使う

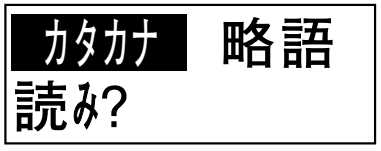
外来語などのカタカナ語や、アルファベット略語の意味などを調べることができます。

カタカナ語を調べる

12文字以内で読み(カタカナ)を入れて辞書を引きます。

【例題】「スーパー・キャッシュ」を「スーパー」から調べてみましょう。

1 **カタカナ** **を押します。**

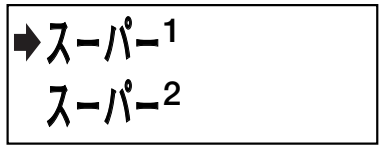


カタカナ語辞書の**読み入力画面**

2 **「スーパー」を入れます。**

長い読みは、前から数文字だけ入れて探すこともできる。

3 **検索・決定** **を押します。**



一覧(リスト)表示画面
入れた読みを先頭に持つ見出し語を表示する。

- 該当する見出し語が1語だけのときは一覧表示が省略され、手順5の画面になります。

4 **∨** **で「スーパー・キャッシュ」を探し、** **▼** **、** **▲** **で矢印(➡)を合わせます。**

- **∨** (**∧**)や **▼** (**▲**)で順番(逆順)に画面を送ることができます。

5 検索･決定 **を押します。**

スーパー・キャッシュ
[Super Cash]

1件表示(詳細表示)画面

6 ▼ **を押して意味などを確認します。**

[Super Cash]
キャッシュ・カード機

キャッシュ・カード機
能と電子マネー機
⋮

- 画面左側に“⬇”や“⬆”が表示されているときは ▼ 、 ▲ で内容を送って確認します。
- 手順5、6の画面で次(前)の見出し語を表示させるときは ∨ (∧)を押します。
- 戻る を押すと収録順の一覧(リスト)表示画面になります。
- クリア を押すと手順1の画面になります。

読み入力時の参考

1. カタカナだけを入れることができます。漢字の読みなどもカタカナで入れて検索します。
2. 英字や数字、中点「・」は省略して入れます。

辞書のデータを最初(最後)から見る

12ページ手順1の画面で ∨ (∧)を押していくと、カタカナ語の最初(最後)のデータから順番に表示させることができます。

メモ 見出し語のリスト(一覧)表示について

- 入力した読みを先頭に持つ語を探し、見つかればその語から50音順のリストを表示します。見つからないときは、順番が次の語から始まる50音順のリストを表示します。
- 入力した読みとピッタリ一致する語が1つだけあるときは、リスト表示を省いて1件表示画面になります。

アルファベット略語を調べる

12文字以内でスペル(英字)を入れて、その略語の意味などを調べます。

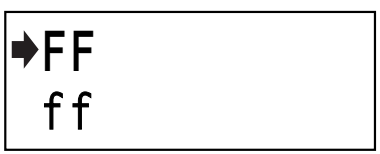
【例題】「FFレート」を調べてみましょう。

1 カタカナ を押し、▶ を押して「略語」に反転を移します。

略語辞書のスペル入力画面

2 「FF」を入れます。

3 検索・決定 を押します。

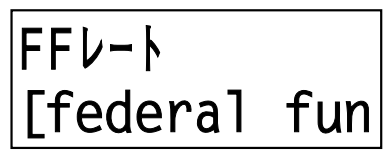


一覧(リスト)表示画面

● 該当する見出し語が1語だけのときは一覧表示が省略され、手順5の画面になります。

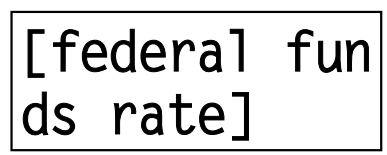
4 ∨ で「FFレート」を探し、▼、▲ で矢印(➡)を合わせます。

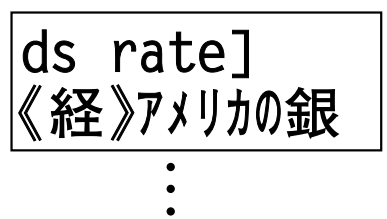
5 検索・決定 を押します。



1件表示(詳細表示)画面

6 ▼ を押して意味などを確認します。





- 画面左側に“⬇”や“⬆”が表示されているときは [▼] や [▲] で送って、内容を確認します。
- 手順5、6の画面で次(前)の見出し語を表示させるときは [∨] ([∧])を押します。
- [戻る] を押すと収録順の一覧(リスト)表示画面になります。
- [クリア] を押すと手順1の画面になります。

- 意味の中に表示される＊、◆、⇨などの記号については41ページを参照ください。

スペル入力時の参考

1. スペルは大文字で入れることができます。小文字のスペルも大文字で入れます。
2. 数字、スペース、かな、漢字、「ー」、「’」、「,」、「.」、「／」などは省略して入れます。
3. 「&」は「AND」と入れてください。

メモ 見出し語のリスト(一覧)表示について

- 入力したスペルを先頭に持つ語を探し、見つかればその語からアルファベット順のリストを表示します。
  見つからないときは、順番が次の単語から始まるリストを表示します。
- 入力したスペルとピッタリ一致する語が1つだけあるときは、リスト表示を省いて1件表示画面になります。

漢字辞書機能を使う

漢字を4通りの方法で調べることができます。漢字の音訓読みや部首、総画数からはもちろん、漢字を構成する部品の読みからも調べることができます。
調べた漢字には、読みのほかに画数やワープロ入力などで使える文字コードが情報として付加されています。また、その漢字を使った熟語などが収録されている場合もあります。

使いかたの概要

漢字は、おおむね次の手順で調べます。

(1) 漢字 を押し、 ▶ (◀)で検索方法を選びます。
(2) 調べる条件(読みや画数)を入れます。
(3) 検索・決定 を押します。漢字の候補が表示されます。
(部首引きの場合は部首の候補を表示)
(4) ∨、 ∧、 ▶、 ◀ で漢字(部首)を選び、 検索・決定 を押します。漢字と読みが表示されます。
- 部首引きでは総画数を入れて、もう一度手順(3)、(4)の操作をします。

(5) ★情報 を数回押して漢字情報を見ます。

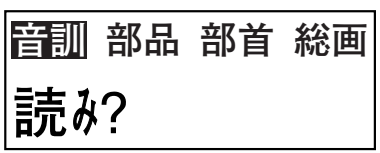
漢字を調べる

漢字を調べる方法は「音訓引き」、「部品読み引き」、「部首引き」、「総画引き」の４種類があります。

音訓引きで探す

【例題】「覚（かく）」を音訓引きで探しましょう。

1 漢字 **を押して漢字辞書機能にします。**



音訓引きの**読み入力画面**になる。

2 読み「かく」を入れます。

読みは12文字以内で入れる。

3 検索･決定 **を押して検索します。**

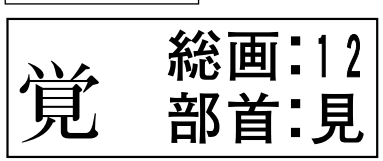
←画面番号／画面数

候補表示画面

- 該当する読みの漢字がないと「見つかりません！」と表示して入力画面に戻ります。
- 画面数（候補）が多いときは ∨ （ ∧ ）で画面を送って漢字を探します。
- ▶ （ ◀ ）で目的の漢字を選び（反転させ）ます。

4 ∨ 、∧ **で「覚」を探し、** ▶ 、◀ **で選びます。**

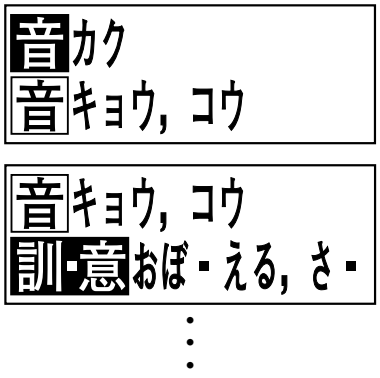
5 検索･決定 **を押します。**



1件表示画面

● 上側に“-２-”が表示される漢字はJIS第二水準の漢字です。

6 ▼ を押して読みを確認します。



● 画面左側に“⬇”や“⬆”が表示されているときは ▼ や ▲ で内容を送って確認します。

● ★情報 を押すと漢字コードなどの情報を見ることができます。(22ページ参照)

● 戻る を押すと前の画面に戻ります。

● クリア を押すと手順１の画面になります。

部品読み引きで探す

例えば「辞」は「舌」「辛」あるいは「舌」「立」「十」などの部品に分けることができます。これらの部品の読みから漢字を探します。

【例】「舌」 した、ぜつ、したへん
「辛」 からい、つらい、しん、かのと
「立」 たつ、りつ、りゅう、りっとる
「十」 じゅう、とお、と

● なるべく多くの漢字を探せるように、形から推測される読みや、本機に未収録の、あまり一般的でない読みなどでも検索できるようにしています。なお、部品の分けかた、読みかたに確たる決まりはありません。

【例】「夕」(カタカナのタ)…「た」で検索できる
「百」…「はげむ」でも検索できる

【例題】「綺」を部品の「いと」、「だい」、「か」で探しましょう。

1 漢字 を押し、▶ で反転を「部品」に移します。

音訓 部品 部首 総画
1:

部品読み引きの**読み入力画面**になる。

2 「いと」と入れます。

音訓 部品 部首 総画
1:いと_

読みは4コまで入れられる。

- 読みは1つにつき9文字以内で入れます。

3 ▼ を押して「だい」を、もう一度 ▼ を押して「か」を入れます。

2:だい
3:か_

4 検索・決定 を押して検索します。

1/1 ←画面番号／画面数
綺綺繚繢

5 ▶（◀）で「綺」に反転を移し 検索・決定 を押します。

-2-
綺　総画:14
　　部首:糸

1件表示画面

6 ▼ を押して読みを確認します。

- 1件表示画面の見かたは17～18ページを参照ください。

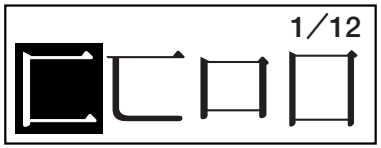
部首引きで探す

【例題】「寧（ねい）」を部首「宀（3画）」と総画数「14画」で探しましょう。

1 漢字 ▶ ▶ と押して反転を「部首」に移します。

部首の画数入力画面

2 うかんむり「宀」の画数「3」を入れ 検索・決定 を押します。



部首の候補表示画面

3 ∨ で「宀」を探し ▶ （ ◀ ）で反転を移します。

←画面番号／画面数

4 検索・決定 を押します。

総画数入力画面

5 総画数「14」を入れ 検索・決定 を押します。

漢字の候補表示画面

- 総画数の入力を省略した場合は、指定した部首のすべての漢字が候補になります。

6 ▶ （ ◀ ）で「寧」に反転を移し 検索・決定 を押します。

1件表示画面

- 1件表示画面の見かたは17～18ページを参照ください。

総画引きで探す

【例題】「壊(かい)」を総画数「16画」で探しましょう。

1 漢字 ▶ ▶ ▶ と押して反転を「総画」に移します。

総画数の入力画面

2 総画数「16」を入れ 検索・決定 を押します。

漢字の候補表示画面

3 ∨ (∧)で「壊」を探し、▶ (◀)で反転を移します。

←画面番号／画面数

4 検索・決定 を押します。

1件表示画面

- 1件表示画面の見かたは17～18ページを参照ください。

漢字の付加情報を見る

【例題】「覚(かく)」の付加情報を見ましょう。

1　17ページの方法で「覚」を表示させます。

1件表示画面

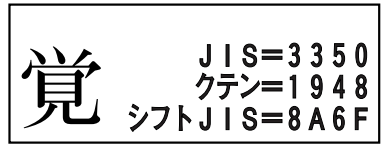
2　★情報 を押します。

←画面番号

熟語等表示画面

- 意味を見るときは、画面左の“⬇”(“⬆”)の表示に従って ▼ (▲)を押します。
- 熟語などが複数ある場合は ∨ (∧)で呼び出します。
- 熟語などが収録されていないときは、次の漢字コード表示画面になります。

3　もう一度 ★情報 を押します。



漢字コード表示画面

- ★情報 を押すたびに「1件表示」→「(熟語等表示)」→「漢字コード表示」と画面が切り替わります。

メモ 漢字のコードについて

「JISコード」、「区点コード」、「シフトJISコード」を表示します。パソコンやワープロで漢字のコードを入力する場合など、コードを知りたいときに便利です。

人名・地名辞書機能を使う

人名や地名の読みをひらがなで入れて、その漢字を調べることができます。

＊ 意味などを調べることはできません。

人名・地名の漢字を調べる

12文字以内で読みを入れて辞書を引きます。

【例題】「あびこ（我孫子）」を調べましょう。

1 人名･地名 **を押します。**

人名・地名辞書の**読み入力画面**

2 読み「あびこ」を入れます。

長い読みは、前から数文字だけ入れて探すこともできる。

- カタカナを含む語を引くときも、すべてひらがなで入れます。

3 検索･決定 **を押します。**

一覧（リスト）表示画面
入れた読みを先頭に持つ見出し語を表示する。

- 該当する見出し語が１語だけのときは一覧表示が省略され、手順5の画面になります。

4 ▼ 、▲ **で矢印（➡）を「我孫子」に移します。**

- ∨（∧）や▼（▲）で順番（逆順）に画面を送ることができます。

5 検索･決定 **を押します。**

1件表示(見出し語表示)画面

- 次(前)の語を表示させたい場合は ∨ (∧)を押します。
- 戻る を押すと収録順の一覧(リスト)表示画面になります。
- クリア を押すと手順1の画面になります。

辞書のデータを最初(最後)から見る

23ページ手順1の画面で ∨ (∧)を押していくと、人名・地名辞書の最初(最後)のデータから順番に表示させることができます。

メモ 見出し語のリスト表示について

- 入力した読みを先頭に持つ語を探し、見つかればその語から始まるリスト表示をします。
  見つからないときは、順番が次の語から始まるリストを表示します。
- 入力した読みとピッタリ一致する語が1つだけあるときは、リスト表示を省いて1件表示画面になります。

英和辞書・スペルチェック機能を使う

英単語の意味などを調べることができます。はっきりしないスペルは一部を記号に置き換えて検索したり、スペルチェックを行うこともできます。

スペルから調べる

スペルがわかるとき：ダイレクトサーチ

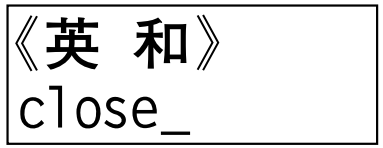
12文字以内でスペルを入れて調べます。

【例題】「close」の訳などを調べて見ましょう。

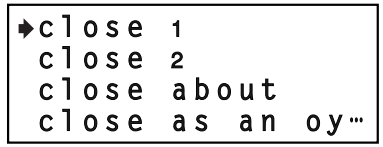
1 英和 **を1回または2回押します。**

入力画面

2 **「close」を入れます。**



3 検索･決定 **を押します。**

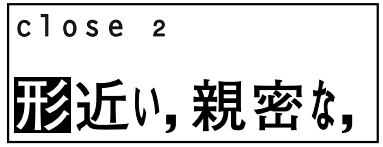


一覧(リスト)表示画面

- 入力したスペルに該当する語から始まるアルファベット順のリストが表示されます。

4 ▼ **で矢印(➧)を「close 2」に移します。**

5 検索･決定 **を押します。**



1件表示画面

6 ▼ を押します。

- 画面左側に“⬇”や“⬆”が表示されているときは ▼ や ▲ で内容を送って確認します。
- 手順5、6の画面で次(前)の見出し語を表示させるときは ∨ (∧)を押します。
- 戻る を押すと収録順の一覧(リスト)表示画面になります。
- クリア を押すと手順1の画面になります。
- 画面左側に“★”が表示されているときは、熟語が収録されていることを示します。熟語は ★情報 で表示させることができます。

7 ★情報 を押して熟語を表示させます。

- 10 は熟語の数を示します。複数あるときは ∨ ∧ で表示させます。
- もう一度 ★情報 を押すと、手順5の画面に戻ります。

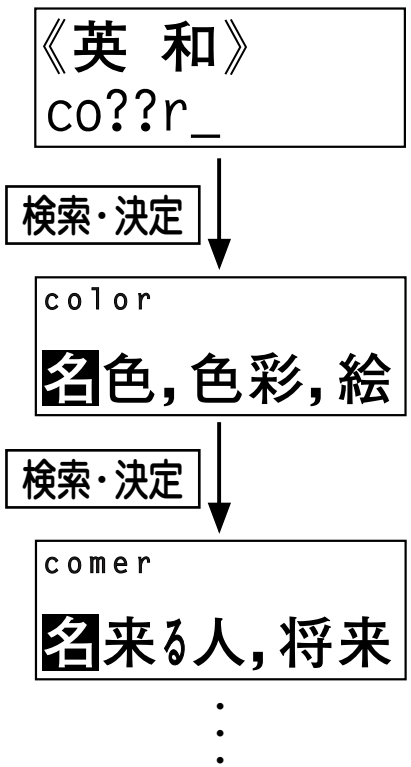
メモ 見出し語のリスト表示について

- 入力したスペルを先頭に持つ単語を探し、見つかればその語からアルファベット順のリストを表示し、見つからなければ、次の順番の単語から始まるリストを表示します。
- 入力したスペルとピッタリ一致する単語が1つだけあるときは、リスト表示を省いて1件表示画面になります。

スペルがはっきりしないとき：

ワイルドカードサーチ

文字数がわかるとき、はっきりしない文字の代わりに“？”を入れて調べます。

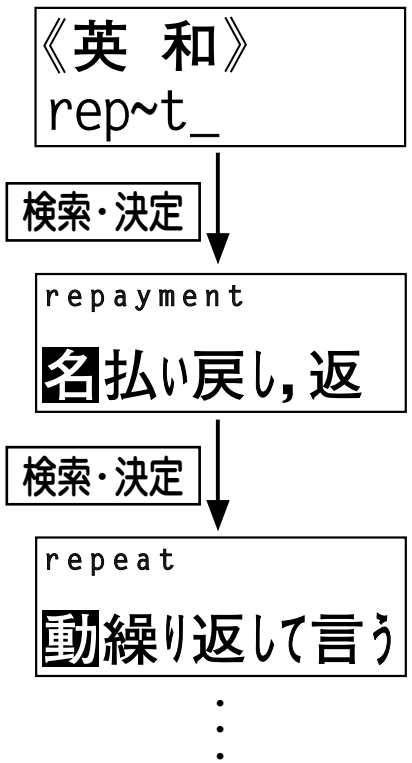


「候補は終わりです！」

- “？”は最大11個まで使えます。
  ただし、先頭には使えません。

ブランクワードサーチ

文字数もはっきりしないとき、複数の文字の代わりに“～”を入れて調べます。



「候補は終わりです！」

- “～”は１個だけ使えます。
  ただし、先頭と最後には使えません。

メモ ワイルドカード／ブランクワードサーチ

- “？”と“～”を同時に使うことはできません。
- 候補が多く、目的の単語や熟語を見つけにくいときは、“？”や“～”で隠れた文字を減らして、再検索したほうが効率が良いことがあります。
- 入力した文字によっては検索に時間がかかることがあります。

英和辞書の表記について

- 見出し語の表記
  米語綴りを中心に収録しています。比較的頻度の高い英語綴りは別見出しで収録しています。
  （例） color 名 色　　colour 名 colorの英綴り
- 品詞の表記
  名：名詞　冠：冠詞　代：代名詞　前：前置詞
  形：形容詞　接：接続詞　副：副詞　間：間投詞
  動：動詞　略：略語　助：助動詞　＊：品詞なし

スペル入力について

スペル入力時は次の点をご留意ください。

1. 見出し語が大文字でも小文字で検索する。
2. スペース、「ー」、「．」、「／」、「’」などは省いて検索する。
   （例）weak-kneed → weakkneedで検索
   U.S.A. → usaで検索
   o’clock → oclockで検索
3. 数字は英語のスペルにして検索する。
   （例）18 → eighteenで検索

スペルチェック機能を使う

単語のスペルに自信がないときなどには、スペルチェック機能でチェックできます。

【例題】「stair」と入れて調べて見ましょう。

1 **スペル**（英和）**を1回または2回押してスペルチェック機能にします。**

```
《ｽﾍﾟﾙﾁｪｯｸ》
ｽﾍﾟﾙ?
```

スペル入力画面

2 **「stair」を入れます。**

```
《ｽﾍﾟﾙﾁｪｯｸ》
stair_
```

3 **検索･決定 を押して検索します。**

```
正しいｽﾍﾟﾙです!
```

➡

```
stair
名階段
```

- 入力したスペルの単語が収録されているときは「正しいスペルです!」と表示した後、日本語訳などが表示されます。

4 **検索･決定 を何回か押して「stair」に似た単語の候補を検索します。**

```
stare
動じっと見つめる
```

- **検索･決定** を押して他の候補を検索していくと、次のように表示して検索が一時停止します。

```
[検索一時停止中!]
検索キーで続行
クリアキーで中断
```

これまで表示された候補は、入力したスペルと同じ文字数です。

これ以降は **検索･決定** を押すと文字数の異なる候補を検索します。

- 候補がなくなると「候補は終わりです!」と表示した後、手順2の画面に戻ります。

スペルチェック使用時のご注意

- 入力したスペルによっては検索に時間がかかる場合があります。
- 候補は最大16件まで呼び出すことができます。

メモ 思った単語が出てこない

- 目的の単語がなかなか出てこない場合は、検索中に **クリア** を押して検索を中断し、スペルを入れ直してから、再度検索を行ってください。

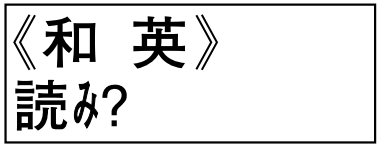
和英辞書機能を使う

日本語の単語などの読み(ひらがな)を入れて英訳語を調べます。

読みを入力して調べる

【例題】「(性格が)明るい」の英語訳を調べましょう。

1 **和英** **を1回または2回押します。**



読み入力画面

2 **読み「あかるい」を入れます。**

《和 英》
あかるい_

読みは12文字以内で入れる。

- カタカナの語を引くときも、ひらがなで入れます。

3 **検索・決定 を押します。**

➡明るい
明るい[性格が]

一覧(リスト)表示画面

- 入力した読みと一致する語が一語だけのときは一覧表示が省略されて、1件表示画面になります。

4 **▼ で矢印(➡)を「明るい[性格が]」に移し、検索・決定 を押します。**

明るい[性格が]
▶cheerful

1件表示画面

- 見出し語と英語訳が表示されます。
- 画面左側に“⬇”が表示されているときは表示されていない訳語があることを示します。▼(▲)で送って確認します。
- 収録順で次(前)の見出し語を表示させるときは∨(∧)を押します。
- **戻る** を押すと収録順(50音順)の一覧(リスト)表示画面になります。
- **クリア** を押すと手順1の画面になります。

メモ 見出し語のリスト表示について

- 入力した読みを先頭に持つ単語を探し、見つかればその語から収録順のリストを表示します。見つからなければ、次の順番の語から始まるリストを表示します。
- 入力した読みとピッタリ一致する語が1つだけあるときは、リスト表示を省いて1件表示画面になります。

挨拶文機能を使う

手紙の時候などの挨拶文を調べることができます。

挨拶文を調べる

【例題】5月の時候の挨拶文を見てみましょう。

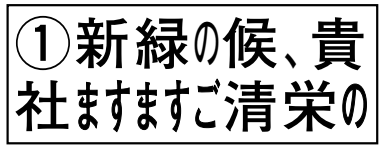
1 挨拶文 **(国語)を2回(または1回)押します。**

挨拶文の**月選択画面**

2 ▶ (◀)**で「5月」を反転表示させます(見たい月を選びます)。**

- 季節を問わない場合は、「12月」の後にある「年中」を反転表示させます。

3 検索·決定 **を押します。**



1件表示画面

4 ∨ (∧)**で挨拶文を見ていきます。**

- 1画面で表示できない文は ▼ (▲)で1行ずつ送って確認します。
- 戻る を押すと手順2の画面になります。
- クリア を押すと手順1の画面になります。

電卓機能を使う

電卓では、１０桁までの加減乗除計算、メモリー計算、パーセント計算などができます。

計算をする

電卓 (和英) を2回(または1回)押して電卓機能にし、計算します。

以降の計算例では、計算結果とともに表示される“＝”、“Ｍ＋”、“Ｍ－”や入力途中で表示される“＋”、“－”、“×”、“÷”は省略します。
“＝”は ＝ または ％ が押されたときに、その他の“Ｍ＋”、“＋”などはそれぞれのキーが押されたときに表示されます。

計算を始める前に

- クリア CM と押して、表示とメモリーをクリアしてから計算を始めてください。

エラーになったときは

- 計算結果の整数部が10桁を超えた場合や、除数が0の除算をしたときなどは、画面に「E」が表示されて、それ以降の計算ができなくなります。クリア を押してエラー状態を解除してください。なお、次のように概数が表示されているときは CE でも解除できます。

例　456789012 ×
456 ＝　E 20.82957894
↑
百億の位

メモ 負の数を使った計算

- 計算の最初に負の数がくるときは、減算記号(－)を負数シンボル(マイナス)として計算を始めることができます。

計　算　例		キ　ー　操　作	表　示（答）
加減乗除	(−24+2)÷4=	[クリア] [−] 24 [+] 2 [÷] 4 [=]	*-5.5*
定数計算	34+57=	34 [+] 57 [=] （加数が定数となります）	*91.*
	45+57=	45 [=]	*102.*
	68×25=	68 [×] 25 [=] （被乗数が定数となります）	*1’700.*
	68×40=	40 [=]	*2’720.*
パーセント計算	200の10%は?	200 [×] 10 [%]	*20.*
	9は36の何%?	9 [÷] 36 [%]	*25.*
割増 割引	200の10%増しは?	200 [+] 10 [%] （または200 [×] 10 [%] [+] [=]）	*220.*
	500の20%引きは?	500 [−] 20 [%] （または500 [×] 20 [%] [−] [=]）	*400.*
べき乗	4^6= $(4^3)^2$=	4 [×] [=] [=] [×] [=]	*4’096.*

計　算　例		キ　ー　操　作	表　示（答）
逆数計算	1／8＝	8 [÷] [＝]	***0.125***
メモリー計　算	（累計）	計算の前にメモリーをクリアします	※
	25 × 5 ＝	[CM] 25 [×] 5 [M+]	M ***125.***
	−）84 ÷ 3 ＝	84 [÷] 3 [M−]	M ***28.***
	＋）68 ＋ 17 ＝	68 [＋] 17 [M+]	M ***85.***
	（計） ＝	[RM]	M ***182.***
	（定数記憶）	[CM] 12 [＋] 14 [M+]	M ***26.***
	135×（12＋14） ＝	135 [×] [RM] [＝]	M ***3’510.***
	（12＋14） ÷ 5 ＝	[RM] [÷] 5 [＝]	M ***5.2***

※ メモリーに0以外の数値が入ると、“M”が表示されます。
[M+]、[M−]は、[＝]の働きもかねています。

参考にして
ほしいこと

この製品を長くご愛用いただくための注意点など、参考にしていただきたいことをまとめています。
よくお読みいただき正しくお使いください。

異常が発生したときの処理

ご使用中に強度の外来ノイズや強いショックを受けた場合など、ごくまれに **クリア** も含めたすべてのキーが働かなくなるなどの異常が発生することがあります。このようなときは、次のリセット操作をしてください。

リセット操作

1 本体裏面のリセットスイッチを押します。

- リセットスイッチはボールペンなどで押してください。先の折れやすいものや先のとがったものは使用しないでください。
- 「初期化しました」と表示した後、国語辞書の画面になります。

2 表示が見にくい場合は表示濃度の調整を行います。

- 2ページを参照してください。

ご注意！

- この操作の結果、電卓のメモリーが消去され、かな入力方法が「50音かな入力」に戻ります。

各辞書のデータについて

学研 パーソナル現代国語辞典

パーソナル現代国語辞典編集要旨

本機の国語辞典は、現代語を中心に新語や外来語を幅広く採録した株式会社 学習研究社の「パーソナル現代国語辞典」から必要と思われる見出し語を選択し、原典の内容をできるだけ損なわないように簡略化したものを収録しています。

■ 見出し語表示について

1 和語や漢語はひらがな、外来語はかたかなで表示した。
2 外来語は一般的に使われている書き方に従って、長音(ー)や拗音(ャ、ュ、ョ)などを用いた。

■ 見出しの並べ方

五十音順に配列したが、細かくは次のようになる。

1 外来語の音引きはその直前の文字の母音と同じ音「アイウエオ」に置き換えて配列。
2 清音・濁音・半濁音の順。
3 直音・拗音／促音の順。
4 ひらがな表示が同一の場合は1字目の漢字の画数順。
5 それぞれ同音の語については、漢字母→(漢字母空見出し)→かたかな→ひらがなの順とした。

● 漢字母の配列順

同音の中では画数順とし、同画の場合は部首順とした。

ただし、動植物を表す漢字は、検索の便を考えて訓読みの空見出しを立てた。

● かたかなの配列順

1 外国語綴り表示が付かないのを第一優先。
2 外国語表示が付くものを第二優先とし、これはアルファベット順に並べた。

● ひらがなの配列順

1 漢字表記がないものを第一優先。

2 漢字表記が当てられるものを第二優先し、これは第一字目の画数順にした。（画数が同じものは部首順の配列）

■ 漢字の表記について

1 一般的な漢字の表記を示した。

2 漢字の表記がいくつかある場合は、代表的なものを使われる頻度の順に示した。

3 ひらがな、かたかなで書く部分を含む語は、それを含めて示した。

4 漢字の表記によって意味・使い分けがはっきりしている語は、項目を別にした。

5 外来語が含まれている語は、かたかな表記を含めて表示した。

■ 外来語の表記について

1 【　】の中にその語の原語の綴りと言語名を示した。ただし、英語は綴りのみとし言語名を省略した。

2 一般的に漢字を当てる習慣のある古い外来語のひらがな見出しについては、漢字表記をあて、かたかな見出しについては、原語綴りと語釈の最後に漢字表記を示した。

3 原語の音から著しく変わってしまった語も【　】の中に原語の綴りを示した。

4 まぎらわしい和製英語は「和製語」と表示した。

■ 語義の説明について

① ② 意味の違いによる区別を表す。

1 2 品詞の違いによる区別を表す。

類 類義語を示す。

対 反対語を示す。

※ 語義が複数あるものは対応する類義語・反対語にそれぞれ該当する①②③…の番号を付けた。

例 用例を示す。

カタカナ新語辞典編集要旨

■見出し語

表記

1 原則として平成3 年内閣告示『外来語の表記』の趣旨に従いながら、新聞など一般によく使われている表記を用いた。

2 エ行の長音「エー」と「エイ」、オ行の長音「オー」と「オウ」は、両方の表記がともに用いられているが、本辞典では、先の基準に従って、原則として「エー」「オー」で表記した。ただし、慣用として「エイ」「オウ」が一般的な場合は、それを用いたものもある。
（例）ハンドボール　フィンガー・ボウル

3 原音のdi、tiには「ジ」「ディ」、「チ」「ティ」の2通りの表記があるが、慣用に従った。
（例）チーム　アンティーク

4 「ヴ」は用いないで、「バ」行を用いた。ただし、「ヴ」を用いる商標や固有名詞は、「ヴ」のままとした。
（例）ビジター（×ヴィジター）
ヴェルサーチ（×ベルサーチ）

5 語末の長音は、理化学・工学用語としては省略されることが多いが、長音のままとした。
（例）コンピューター（×コンピュータ）

6 複合語は、原語が分かれている場合にだけ「・」を置いた。

配列

1 カタカナ部分だけでなく、漢字・数字・アルファベットまでもカタカナに変えた読みで五十音順とした。

2 漢字で始まる語についても収録し、カタカナに変えた読みで配列した。

3 清音・濁音・半濁音の順に配列した。

4 長音符(ー)は、直前のカナの母音に置き換え、配列した。
5 原語の異なる同音語や、同じ綴りでも語源の異なる語は別見出し語とし、右肩に1、2…の数字を付けて区別した。
配列は原語のアルファベット順とした。

■原語

表記

1 原語は見出し語の直後に[　] にくくって入れた。
2 原語名を原語の直後に置いて示した。ただし、原語が英語の場合はそれを表記していない。また、商標や地名など一部の固有名詞については、表記が英語以外のものでも原語名は省略した。
3 綴りが2つ以上ある場合は、原則として1つを表記するにとどめた。英語は、基本的にイギリス式綴りよりもアメリカ式綴りを採用した。
4 ギリシャ語、ロシア語、中国語、朝鮮語、アラビア語など、特殊な文字をもつ原語については、ローマ字化して示した。
5 植物の属名など学名表記が一般的なものはラテン語で表した。
6 漢字・ひらがなとカタカナが混じったもので原語が特定できないものは、その部分をダッシュで省略した。
（例)ドミノ移植[domino ー]
7 原語のないもの、示しようもないものについては、原語表記をしていないものがある。
8 商標に関しては、全部が大文字のものでも、本辞典では語頭のみ大文字で表記した。

和製語

1 和製語のものは[　] 内の原語の後に **和** を入れた。

2 原語が変化したものや省略されたものは、その語に「<」を用いて記し、和製語と同じ扱いをした。
（例）クローク[<cloakroom]

3 原語が和製語で、それがさらに変化したものは「<」と **和** の両方を用いた。

4 漢字やひらがなの混じった語は、**和** を入れていない。

5 複数の外国語からなる複合語については＋を用いて表した。
（例）ペーハー・メーター
[pH ドイツ+ meter **和**]

6 原語はその外国語としては成立するが、意味が極めて日本独自の内容で用いられているものなどには、本文中に「和製用法」の記述を入れた。

■語義と記号

語義

語義に複数の意味があるときは、①②③…を用いて示した。

補注と記号

＊ 同義のカタカナ語、略語・記号などを示した。

例 用例を示した。

◆ 語源、類語解説、日本語と原語の違いなどの補足説明を必要に応じて記述した。

⇨ 見出し語とその語が同義であることを示した。

→ 関連語および参照語を示した。

対 反対語、対語を示した。

〖 〗原義や他の外国語での表記など、原語上の注記を与えた。

専門語・語法など

1　必要に応じて、《　》でくくり、特定分野や専門語などの表示をした。原則として一目でわかるようにしたが、下記のように、いくつか略して表記したものがある。

医…医学　音…音楽　化…化学　気…気象
機…機械　魚…魚介の名　軍…軍事
経…経済、経営　芸…芸術　劇…演劇
建…建築　工…工学、工業　鉱…鉱物
史…歴史　写…写真　車…自動車
宗…宗教　植…植物、植物学　心…心理
数…数学　生…生物　政…政治
生化…生化学、バイオテクノロジー
地…地学　通信…通信工学、ニューメディア
哲…哲学　天…天文　電…電気、電気工学
電算…コンピューター　動…動物、動物学
農…農業　美…美術　服…服飾　文…文学
法…法律　薬…薬学　理…物理
アメフト…アメリカン・フットボール
バスケット…バスケットボール
バレエ…(ダンスの)バレエ
バレー…バレーボール
フィギュア…フィギュア・スケート
接頭…接頭辞　造語…造語成分

2　商標に関しては、多くを《商標》として記したが、主に商品名にとどめ、企業名などはその表記を省略した。

■アルファベット略語

表記

略語は、ピリオドがついたり、つかなかったりするが、本辞典では原則として、ピリオドを省略した。

配列

1　アルファベット順とした。

2　漢字やひらがな、カタカナ、数字は語順の上では無視した。
ただし、同じアルファベットに漢字やカナ

がつく場合はその読みの五十音順とした。また、数字は原則として読まないこととし、数の大小をもとに配列した。

3 大文字と小文字とでは、大文字のほうを前に置いた。

4 &はandに変えて配列した。

読み方

1 アルファベットどおりの読み方の場合は、表示しない。

2 アルファベットどおりの読み方以外の読み方があるものは、(　)でくくって示した。
（例）DOS/V(ドスブイ)

学研 漢字辞書

漢字辞書編集要旨

- **収録範囲**
  この漢字辞書では、親字(見出し語になっている漢字)としてJIS第1水準、JIS第2水準で規定されている漢字6,355字すべてを収録した。

- **見出し語情報**
  - 見出し漢字
  - 見出し漢字の総画数
  - 見出し漢字の部首
  - JIS第1水準、JIS第2水準の区別
    (JIS第2水準の漢字は、見出し語の上に“-2-”と表示される。)
  - 常用漢字表の音読み **音**
  - 常用漢字表以外の音読み 音
  - 常用漢字表の訓読み・漢字の意味など **訓・意**
  - 常用漢字表以外の訓読み・漢字の意味など 訓・意

※読みの“・”は、読みと送りがなの区切りを示す。

● **総画数**

漢字の画数については特に規定されたものはなく、この辞書はJIS-X-0208-1990の漢字表の字体にもとづいて画数を決めている。

● **部首**

部首については『康熙辞典』に準じて分類されていますが、この辞書では検索のしやすさを考慮し、便宜的に他の部首のところに分類しているものがある。

(例)「腹」や「肩」などの部首は本来「肉」(にく)ですが、「月」(つきへん)に収録されている。

● **熟語情報**

漢字検索の後、その漢字を使い、かつ必要性が高いと思われる熟語を表示させることができる。

● **字形**

- この製品に使われている漢字の字形はJIS-X-0208-1990の漢字表に準拠していますので、一般の辞書などで採用されている文字と字形が異なるものがあります。
- 限られたドット数で文字を構成しているため、漢字に略字を用いている場合があります。

学研監修　漢字辞書は電子版の辞書であり、書籍版は刊行されておりません。

電池交換のしかた

使用している電池

種　類	型　名	個数	用　途
リチウム電池	CR2032	2個	動作用

※指定の電池以外は使用しないでください。

ご注意！ 冒頭の「**安全にお使いいただくために**」もよく読んでお取り扱いください。

- 電池交換の際には、**2個とも新しい電池に交換**してください。
- 消耗した電池をそのままにしておきますと、液もれにより製品を傷めることがあります。

電池の交換時期

電池が消耗すると、画面左側に「▭」が点灯します。また、電源を入れたときに「**電池を交換してください！**」と表示されます。
このときは、速やかに電池を交換してください。
そのまま使用していると電源が切れて入らなくなります。

電池の使用時間

- 約2,000時間（常温25℃で連続表示のとき）。
- 最初の電池は工場出荷時に組み込まれていますので、所定の連続使用時間に満たないうちに、寿命が切れることがあります。

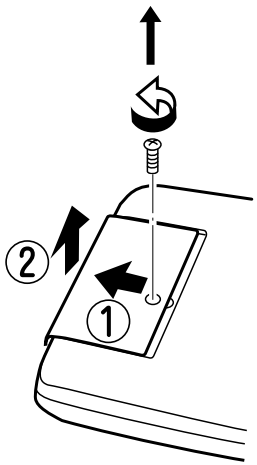
※ 使用温度、使用状態によって電池の寿命が短くなることがあります。

電池の交換手順

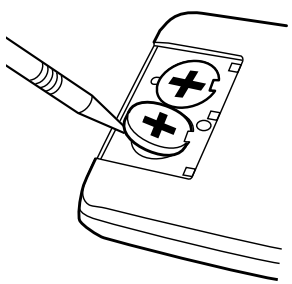
- 電池交換は電源を切ってから行ってください。
- 電池を交換し終えるまで 入/切 を押さないでください。

1 入/切 を押して電源を切ります。

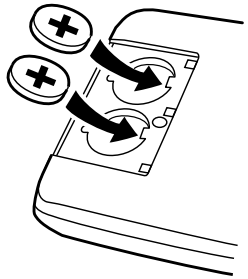
2 本体裏面の電池ぶたのネジを取り外し、電池ぶたを外します。



3 古い電池をボールペンなどでひっかけて取り外します。



4 新しい電池の“＋”面を上にして、ツメにひっかけて入れます。



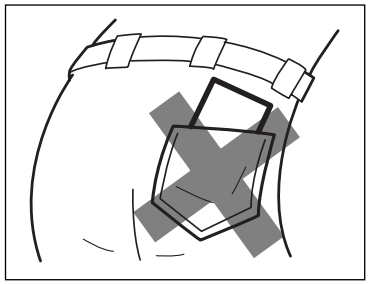
5 電池ぶたをもとどおり取り付け、ネジを締めます。

6 入/切 を押して電源が入ることを確かめてください。

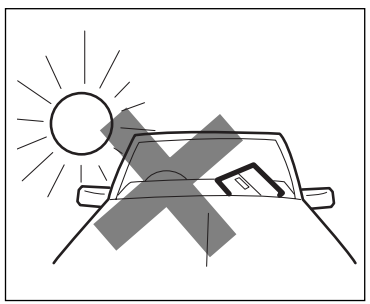
- 電源が入らないときは、本体裏面のリセットスイッチを押してください。それでも電源が入らないときはもう一度**2**～**6**の手順を繰り返してください。

7 表示が見にくいときは、2ページを参照して表示濃度を調整してください。

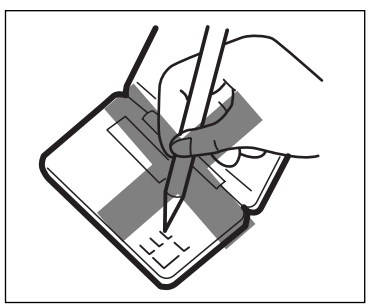
使用上のご注意とお手入れ



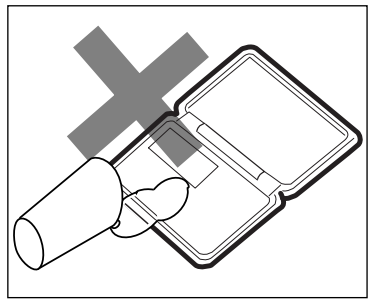
ズボンのポケットに入れたり、落としたり、強いショックを与えないでください。大きな力が加わり、壊れることがあります。



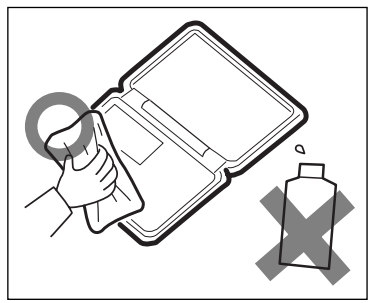
日の当たる自動車内・直射日光が当たる場所・暖房器具の近くなどに置かないでください。高温により、変形や故障の原因になります。



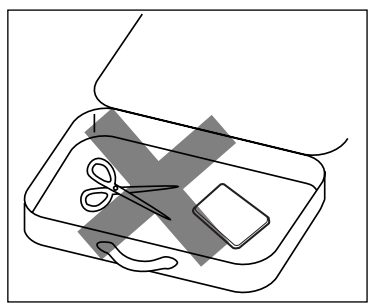
表示部(画面)やキーを強く押さえたり、爪や硬いもの、先のとがったもので操作したりしないでください。表示部やキーを傷めることがあります。



防水構造になっていませんので、水など液体がかかるところでの使用や保存は避けてください。
雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。



お手入れは乾いたやわらかい布で軽くふいてください。シンナーやベンジンなど、揮発性の液体やぬれた布は使用しないでください。変質したり色が変わったりすることがあります。



ポケットやカバンには、硬いものや先のとがったものと一緒に入れないでください。傷がつくことがあります。

仕　様

形　　名　PA-860
品　　名　電子辞書
表　　示　液晶表示(96×32ドット)
収録語数　国語辞書
　　見出し語 ：約62,400語
　　語　　義 ：約80,200語
カタカナ語辞書
　　収録語数 ：約16,000語
漢字辞書
　　収録漢字 ：6,355字
　　(JIS第1、第2水準)
英和辞書
　　見出し語 ：約48,100語
　　訳　　語 ：約93,900語
和英辞書
　　見出し語 ：約16,000語
　　訳　　語 ：約20,200語
人名・地名　：約25,800語
挨拶文　　：約 150文例

計算機能　計算桁数：10桁
　　1メモリー、加減乗除、パーセント計算など
使用温度　0℃～40℃
電　　源　3V ⎓ (DC)：
　　リチウム電池 (CR2032×2)
消費電力　0.04 W
使用時間　約2,000時間
　　(使用温度25℃で、連続表示の場合)
　　※使用環境や使用方法などにより多少の変動があります。
質　　量　約 103g(電池含む)
外形寸法　幅135mm×奥行85mm×厚さ11.5mm
付 属 品　リチウム電池 2個(本体内蔵)、取扱説明書、保証書

ローマ字→かな変換表

あ行	A	I	U	E	O
ぁ行	XA	XI	XU	XE	XO
か行	KA CA	KI	KU CU QU	KE	KO CO
ヵ行	XKA			XKE	
さ行	SA	SI SHI	SU	SE	SO
た行	TA	TI CHI	TU TSU	TE	TO
っ行			XTU		
な行	NA	NI	NU	NE	NO
は行	HA	HI	HU FU	HE	HO
ま行	MA	MI	MU	ME	MO
や行	YA		YU		YO
ゃ行	XYA		XYU		XYO

ら行	RA LA	RI LI	RU LU	RE LE	RO LO
わ行	WA				WO(を)
ゎ行	XWA				
ん	N	NN	NX		

ヴ行			VU		
が行	GA	GI	GU	GE	GO
ざ行	ZA	ZI JI	ZU	ZE	ZO
だ行	DA	DI	DU	DE	DO
ば行	BA	BI	BU	BE	BO
ぱ行	PA	PI	PU	PE	PO

いぇ行				YE	
うぁ行	WHA	WI WHI		WE WHE	WHO
きゃ行	KYA	KYI	KYU	KYE	KYO
くぁ行	QA KWA	QI KWI QWI	QWU	QE KWE QWE	QO KWO QWO

注） 表中の行名は、綴りを探し易くするために便宜上つけた名称です。また、行名がカタカナの綴りは、カタカナのみが入力できます。

しゃ行	SHA SYA	SYI	SHU SYU	SHE SYE	SHO SYO
ちゃ行	CHA CYA TYA	CYI TYI	CHU CYU TYU	CHE CYE TYE	CHO CYO TYO
つぁ行	TSA	TSI		TSE	TSO
てゃ行	THA	THI	THU	THE	THO
とぅ行			TWU		
にゃ行	NYA	NYI	NYU	NYE	NYO
ひゃ行	HYA	HYI	HYU	HYE	HYO
ふぁ行	FA HWA	FI HWI FYI		FE HWE FYE	FO HWO
ふゃ行	FYA		FYU		FYO
みゃ行	MYA	MYI	MYU	MYE	MYO
りゃ行	RYA LYA	RYI LYI	RYU LYU	RYE LYE	RYO LYO
ヴァ行	VA	VI		VE	VO
ヴュ行			VYU		
ぎゃ行	GYA	GYI	GYU	GYE	GYO

ぐぁ行	GWA	GWI	GWU	GWE	GWO
じゃ行	JA JYA ZYA	JYI ZYI	JU JYU ZYU	JE JYE ZYE	JO JYO ZYO
ぢゃ行	DYA	DYI	DYU	DYE	DYO
でゃ行	DHA	DHI	DHU	DHE	DHO
どぅ行			DWU		
びゃ行	BYA	BYI	BYU	BYE	BYO
ぴゃ行	PYA	PYI	PYU	PYE	PYO

撥音（はつおん）の入力

“ん”の次に母音または“Y”がくるときや、“ん”で終わるときは“NN”と入力する。または“N”の後ろに“X”をつける。

ほんやく → HONNYAKU（HONXYAKU）
はんい → HANNI（HANXI）
ほん → HONN（HONX）

- 上記以外のとき
  ほんき → HONKI

促音（そくおん）の入力

“N”以外の子音を重ねる。または“XTU”と入力する。

けっか → KEKKA (KEXTUKA)
とっきゅう → TOKKYUU (TOXTUKYUU)

アフターサービスについて

◆保証について

1. **この製品には保証書がついています。**
   保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みのうえ大切に保存してください。
2. **保証期間は、お買いあげの日から1年間です。**
   保証期間中でも有料になることがありますので、保証書(保証規定)をよくお読みください。
3. **保証期間後は…**
   ご要望により有料修理または有料交換いたします。

◆アフターサービスを依頼されるときは

1. 異常があるときは使用をやめて、お買いあげの販売店にこの製品を **お持込み** のうえ、修理をお申しつけください。 **ご自分での修理はしないでください。**
2. **アフターサービスについてわからないことは…**
   お買いあげの販売店にお問い合わせください。

◆お問い合わせは

この製品についてのご意見、ご質問は、下記へお申しつけください。

西日本相談室 （06）6794-8021
東日本相談室 （043）299-8021

- 電話番号をよくお確かめのうえおかけください。
- 電話番号などは変わることがあります。その節はご容赦願います。

よくあるご質問

ご質問内容	対応方法（回答）
表示が薄い（濃い）	[メニュー] [1] と押してコントラスト調整画面にし、[▼] [▲] で濃さを調整して [検索・決定] を押します（☞2ページ）。
だく音、半だく音はどうやって入れるの？	**50音かな入力**では、だく音は清音を入れて (Sゝ゜) を1回押します。半だく音は、清音を入れて (Sゝ゜) を2回押します（☞8ページ）。 （例「**が**」の入力… [か] (Sゝ゜) 「**ぴ**」の入力… [ひ] (Sゝ゜) (Sゝ゜) ） **ローマ字かな入力**では、49～50ページの綴りで入力してください。
「ゃ」や「っ」などの小さい文字の入れかたは？	**50音かな入力**で「ゃ」や「っ」などの小さい文字を入れるときは (X小) を押して（“**小**”シンボル点灯）、小さく入れたい文字のキーを押します（☞8ページ）。 （例「**ちょっと**」の入力…[ち] (X小) [よ] (X小) [つ] [と] ） **ローマ字かな入力**では、49～50ページの綴りで入力してください。

ご 質 問 内 容	対 応 方 法（回 答）
調べたい語が出てこない	次のことを確認してみてください。 ●読みかたは正しいですか。別の読みかたではありませんか。 ●「つ」と「っ」など、小さい文字と大きい文字がまちがって入力されていませんか。 ●「ば」と「ぱ」など、だく音や半だく音がまちがって入力されていませんか。 ●「づ」と「ず」、「ぢ」と「じ」などの使いかたが違っていませんか。
調べたい単語が出てこない	単語は変化形ではありませんか。変化形で出てこないときは原形で調べてみてください。
読みのわからない漢字の調べかたは...	部品の読みや、部首画数、総画数で調べることができます (☞18ページ)。
国名などが変わっている古いデータになっている	この製品は、書籍版の辞書(辞典)のデータを収録しておりますので、その辞書の記述に合わせております。

保証書(保証規定)

本書(保証書)は、本書記載内容で無料修理または同等品と無料交換させていただくことをお約束するものです。
保証期間中に故障が発生した場合は、製品と保証書をご持参、ご提示のうえ、お買いあげの販売店にご依頼ください。お買いあげ年月日、販売店名など記入もれがありますと無効となります。必ずご確認いただき、記入のない場合はお買いあげの販売店にお申し出ください。
ご転居・ご贈答品でお買いあげの販売店に修理をご依頼になれない場合は、

〒639-1186　奈良県大和郡山市美濃庄町492
シャープ株式会社　通信システム事業本部
(電卓)消費者相談係　電話(0743)55-0892

にお問い合わせください。
保証書は再発行いたしません。大切に保管してください。

〈無料修理・交換規定〉

1. 取扱説明書・本体注意ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、お買いあげ販売店で修理または同等品と交換させていただきます。ただし、郵送いただく場合の郵送料金・梱包費用などはお客様のご負担となります。
2. 保証期間内でも、次の場合は有料修理となります。
   (イ) 保証書のご提示がない場合。
   (ロ) 保証書にお買いあげ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
   (ハ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障・損傷。

（ニ）お買いあげ後に落とされた場合などによる故障・損傷。
（ホ）火災・地震および風水害その他天災地変など、外部に要因がある故障・損傷。
（ヘ）電池の液もれによる故障・損傷。
（ト）消耗品（リチウム電池）が損耗し取り替えを要する場合。
（チ）持込修理の対象商品を直接メーカーへ送付した場合の送料などはお客様のご負担となります。また、出張修理などを行った場合、出張料はお客様のご負担となります。
（リ）離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。

3. 保証書は日本国内においてのみ有効です。
（THIS WARRANTY CARD IS ONLY VALID FOR SERVICE IN JAPAN. ）

★付属の保証書は保証書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理または同等品と無料交換をお約束するものです。したがいましてこの保証書（保証規定）によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理につきまして、おわかりにならない場合はお買いあげの販売店、または

〒639-1186 奈良県大和郡山市美濃庄町492
シャープ株式会社　通信システム事業本部
（電卓）消費者相談係　電話（0743）55-0892
にお問い合せください。

修理メモ

故障かな?と思ったら

次のような場合は故障でないことがありますので、修理を依頼される前にもう一度お調べください。それでも具合の悪いときは52ページの「アフターサービスについて」をご覧のうえ修理を依頼してください。

こんなとき	ここをお確かめください
電源が入らない	●電池が消耗していませんか(→45ページ)。 ●電池が正しい向きで取り付けられていますか(→46ページ)。 ※上記どちらでもないときは本体裏面のリセットスイッチを押してください。
表示が薄い（濃い）	●表示濃度が見やすい濃さに調整されていますか(→2ページ)。
すべてのキーが働かない	●本体裏面のリセットスイッチを押してください(→36ページ)。

シャープ株式会社

本　　社　〒545-8522　大阪市阿倍野区長池町22番22号
電話（06)6621-1221（大代表）
通信システム事業本部　〒639-1186　奈良県大和郡山市美濃庄町492
モバイルシステム事業部　電話（0743)53-5521（大代表）

PRINTED IN CHINA
01FSP(TINSJ0487EHZZ)